

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.10.26

担当：学びの場クリエイター 西村



10月24日（日）

南郷小学校 4～6年生「秋祭り」

鞭地区に古くから伝わる伝統の秋祭りとおどり、太刀おどり。南郷小学校では毎年、高学年の子どもたちが、地域の方におどりを習い、お祭りに参加しています。

・秋晴れの空の下、立派なおみこしの前で、地域の人たちに見ていただきながら、伝統のおどりをしっかり披露するみんなの姿は、とてもたのしかったです。

・鼓おどりの小太鼓、うちわ（扇？）、太刀おどりの大太鼓、それぞれを担当したみんなの、ふだんとは全くちがう、伝統衣装の姿も堂々としていてとてもカッコよかったです。

・「本番はどうだった？」との問いかけには、「練習の方がよかった」という声もありましたが、たくさん練習したからこそその感じ方ですね。

・地域の方は、「運動会よりさらによかった。伝統のお祭りを、子どもたちが受け継いでくれてとてもうれしい。」とお話されていました。

・地域の人たちが代々伝えてきた大切なお祭りに参加できるのは、この地域で育ち、学ぶ、みんなにしかできない貴重な経験ですね。当日は、高知県の伝統文化・踊りを研究されている方も見に来られていました。

・鼓おどり、太刀おどりを通して、みなさんはどんなことを感じましたか？





一人ひとり、名前を紹介



色あざやかな衣装と、しっかり覚えた伝統の動き。「じょうでき！」と地域の方も言っていました☆



太刀おどりのみんなも、一人ひとり、名前を紹介



やくだう感で、みんなの元気が伝わりました！

